



JUNE 1977

社団法人 日本インテリアデザイナー協会機関誌

目 次

「住宅産業ハンドブックー1977年版」のお取り次ぎ	1
開発途上国留学生集団研修コース "デザインアシスタント" 申込書	1
デザインアシスタントの公募	2
会 議	3
事 業	3
会 員	4
寄 贈 図 書	5
52・第一回理事会議事録	6

A 「住宅産業ハンドブック－1977年版」のお取次ぎ

A5判250頁。住宅関連統計・各種認定制度・住宅関連機関名簿等
定価2,800円を1割引(送料別)でお取次します。

B 世界伝統様式各設計図集 1セット8部 269枚

価格 25,000円 (会員)

30,000円 (会員外)

申込先 事務局

開発途上国留学生集団研修コース

デザインアシスタント申込書

申 込 者	氏名		
	現住所		
	勤務先名および住所(電話)		
略 歴	年月	卒(最終学歴)	
	年月	(職歴)	
	年月		
	年月		
承 諾 書	私は(何某)が、標記研修コースのデザインアシスタントとして勤務することを承諾します。		
	会社名	代表者名	印

年月日

申込者 氏名

印

デザインアシスタントの公募

涉外委員会

この度、当協会は、日本政府が開発途上国に対する技術協力の一環としておこなっている「1977年度開発途上国留学生集団研修コース」の実施機関として、(財)日本産業デザイン振興会に協力することになりました。

つきましては、この研修コースにご協力下さるデザインアシスタントを下記により募集しますので、有志の方はお申込下さい。

記

1. 応募資格

当協会の正(準)会員のデザイン事務所または賛助会員の設計室等に勤務するスタッフデザイナーで

- イ 5カ年程度のキャリアをもち
- ロ できれば家具のデザインを主としている人
- ハ 語学(英語)は堪能でなくともよい
- ニ 國際感覚にすぐれた人

2. 期間 昭和52年8月15日～10月6日

3. 委嘱 (財)日本産業デザイン振興会から委嘱され、研修後、報告書を提出していただきます。

4. 勤務形態 国内留学生という形で、留学生と共に研修に参加しながらアシスタントとしての役目をおこなう。

5. 給与 多少考慮されます。

6. 申込〆切 昭和52年7月9日

7. 申込手続 申込書(左記様式)により責任者の承諾印をとること。

8. 募集人員 若干名

9. 選考 (財)日本産業デザイン振興会と涉外委員会においておこなう。

10. 地方在住の方の場合の取扱い

東京迄の往復旅費、宿泊費等は自弁、宿舎は留学生と同一の宿舎を斡旋できる予定です。

会議

第九回通常総会

詳細は別送の議事録をご覧下さい。

52・第一回理事会

詳細は本誌添付の議事録をご覧下さい。

委員長会議

6月20日夜、建築家会館3F会議室において開催、機関誌「JID」の躍進を中心とする52年度事業実行計画とこれに関連深い財政問題について話し合い、意見の交換がおこなわれた。

総務委員会（6月10日）

20年前の原点にさかのぼって、懇話会を「月例懇話会」という形で開催して、会員の総意を汲みあげるよう考えた。

また、今年度の最重点事業に指向されている「JID」について「会報委員長を囲んで」、また関東事業支部とのタイアップによる講演会の場で「JID」の販売促進のPR活動、その他昨年度に引きつづいての賛助会員対策、20周年略史関係の資料の収集など、最少の負担で、よい効果をあげることに意をそいでいる。

会報委員会 これから「JID」発行計画には

8月号 モデュラーコーディネーション特集

10月号 コミュニケーションと空間特集

12月号 ニューヨーク近代美術館永久展示作品特集などが予定されています。

誌名も8月号から「インテリアデザイン」と変更されます。

涉外委員会

前項のように開発途上国留学生に対するインテリアデザイン集団研修コースの実施計画が着々と進んでいる。目下講師の選考中である。

関東事業部

「住まい方を見出すためのデザイン」のテーマによる消

費者セミナーに対する予算措置（4事業部を対照として）が進められている。できれば4事業部同一テーマのセミナーが開催できるように展開したい。

中部事業部

地域デザイン会議を10月中に関東とともにデザイン振興月間協賛事業として開催するよう準備中である。見学会、講演会、対談などを2日間にわたっておこなう予定である。

昨年度からの継続事業のセミナーは7月で打ち切る。

関西事業部

研究会を5回、講師は司馬遼太郎氏、会田雄次氏、阪大の木村氏などを予定。大阪デザインセンター主催の「キッチンフェア」（阪神デパート）に協力などが予定されている。

事業

1. 77トータルインテリアショウへ協力

主要インテリアエレメントによるトータルインテリアのあり方と、実需につながるトータルインテリアの供給システムの提案を通じ、関連業界の発展を目指して、

会場 日本住宅物流センター（東京高島平）

会期 昭和52年10月28日から7日間

主催 （財）住宅産業情報サービス

開催されますが、インテリア産業開発協議会と「トータルインテリアショウ実行委員会」が組織されました。当協会としても大きく協力することになっております。

2. 選考委員の選挙について

一とくに新らしい会員のために一

このことについての投票用紙を別送しましたので、活潑にご投票下さるようお願いいたします。

なお、選考委員の役目の主なものは協会賞の選定で、協会賞の選定は当協会の主要行事となっていて、役員の選挙と選考委員の選挙は正会員全員の投票で決定することになっております。念のため

1 会員の消息

豊口克平 去る3月31日付で、武蔵野美術大学を退任され、後任としては三輪正弘氏が就任されました。

福田友美・森谷延周のお2人は6月20日から新たに同事務所エフエムデザインスタジオを設立。大いに仕事の充実と発展を計ることになりました。

佐々木達三 この春の叙勲で"勲四等旭日章"を受けられました。

正会員、宮之原武雄 6月17日午後東海大学附属病院にて逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

2 会員の移動

会員名	異動事項	新	
要 信 一	勤務先	〒550 大阪市西区阿波座中通2-36 アワザ心斎橋ビル	(06)532-4633
岡 本 賢 三	勤務先	〒150 渋谷区神宮前5-8-1 ㈱アート川島	(03)409-2157
㈱川島織物	担当者	大和保雄	
徳 永 英 子	自宅	〒166 杉並区成田東1-49-7 ハイネス阿佐ヶ谷701	
藤 川 卓 美	自宅	〒814 福岡市西区壱岐団地85棟305	
九州事業支部	所在	〒810 福岡市中央区天神3-15-26高橋商事ビル1F 岩田屋産業㈱インテリア事業部内	
香 月 寿 一	勤務先	同上 インテリア事業部	
佐 野 隆 夫	自宅	高松市仏生山町甲60 〒761-11	
佐 藤 保 嘉	自宅	〒274 千葉県船橋市習志野台4-18-2-405	(0474)62-5509
河 端 二 郎	勤務先	㈱インテリア・エリア 〒112 文京区後楽2-2-10 松屋ビル2F	(03)815-5941
ヤマギワ電気㈱	担当者	遠藤悌二郎	
日本ピクター㈱	担当者	佐久間 務	
村 口 峠 子	自宅	〒113 文京区千駄木2-26-5-404	(03)823-6174
矢 作 彩 子	自宅	〒281 千葉市六方町118-13	
吉 川 幹 英	勤務先	〒150 渋谷区松濤1-29-2 角喜ビル NO301	(03)461-2272
大 内 一 雄	自宅	〒963 福島県郡山市字菜根屋敷418-1 五百瀬ハイロー512号	
近 藤 均	勤務先	〒150 渋谷区神宮前5-48-7 AUビル1F	(03)407-4790
矢 村 勇	自宅	〒189 東大和市清水6-1189-3 峰岸ビル302号	
福 田 友 美	勤務先	エフエムデザインスタジオ 〒160 新宿区西新宿7-7-7 ハイライフ西新宿501	(03)361-3767
森 谷 延 周	〃	同 上	(03)361-4066

3 新入会員の紹介

去る3月23日および4月27日開催の理事会で、次の方々が入会を承認されました。

1. 正会員

会員 No	氏名 生年	最終学歴	勤務先	住所	1. 勤務先 2. 自宅	紹介者
416	杉富士雄 S.11.5	千葉大学 工業短期大学 木材工芸 S.36卒	(株)京王百貨店	1.新宿区西新宿1-1-4 〒160(03)342-2111 内 2984 2.埼玉県狭山市狭山台2-5-101 〒350-13 (0429)59-3227		松本哲夫 関口正己
417	矢村勇 S.16.5	東京建築 工学校 S.40.11	(株)中央装備	1.中野区本町4-31-8 〒164(03)382-0526~8 2.西多摩郡羽村町羽3900-6-403 〒190-11 (0425)54-2852		渡辺優 島崎信
418	上田幸正 S.24.7 (準より)	インテリア・セ ンタースクール S.47卒	(株)光琳	1.山口県防府市八王子1-29-20 〒747(0835)22-6333 2.山口県防府市国衛3-4-31 〒747(0835)23-1327		渡辺優 森谷延周
419	村形省 S.18.11	インテリア・セ ンタースクール S.49卒	専門学校 インテリア・セ ンタースクール	1.目黒区碑文谷5-15-1 〒152(03)710-4495 2.狛江市岩戸南3-13-31-7 〒182(0424)488-1396		泉修二 三宅正郎
420	佐藤光弘 S.19.8	都立 工芸高等学校 S.38卒	(株)デザインオフ ィス・ビーグル	1.新宿区番衆町26秀和番衆町レジデンス209 〒160(03)352-1504 2.同上		渡辺優 泉修二
421	館野羊一 S.15.8	金沢美術 工芸大学 S.39卒	(株)高島屋 大阪支店	1.大阪市南区難波新地6-14 〒542(06)632-3091 2.堺市若松台1-1-1-705 〒590-01 (0722)91-8616		金子誠之助 西田秀雄

2. 準会員

会員 No	氏名 生年	最終学歴	勤務先	住所	1. 勤務先 2. 自宅	紹介者
B-132	松下澄雄 T.14.3	日立航空機 木製機科 S.19修	モリオカ 工芸㈱	1.中野区南台1-1-18 〒164(03)376-5481 2.市川市福栄2-11-2 N I Cハイム行徳1 〒272(0473)58-3219		加集喜雄

3. 賛助会員

橋谷産業株式会社	社長 橋谷 勇
東京都江戸川区平井4-31-6	担当者 橋谷二朗
〒132 (03)685-8483~9	
サンカーペット株式会社	社長 中辻常治
大阪府堺市土師町1714	担当者 田中寛
〒593 (0722)79-1222	

寄贈図書

編著者	資料名	発行年月	発行者
志賀祥隆	店舗ファサード"その発想と展開"	52.4	・(株)グラフィック社
鍵和田務	椅子のフォーカロワ	52.2	・柴田書店
編集 愛知県 工業指導所	中部デザイン協会25年のあゆみ 1951~75	52.3	・中部デザイン協会
同協会 出版委員会 ・野口寿郎	関西のすまい 16 外側から見た現代デザイン事情	52.4 52.5	・日本建築家協会 関西支部 日本デザイナー学院

5 2 • 第一回理事会議事録

日 時 昭和52年4月27日 1・30 ~ 4・30

場 所 建築家会館会議室

出席者

- 理事長 白石勝彦, 副理事長 渡辺 優
- 理 事 榎田均, 犬野雄一, 島崎信, 垂見健三, 中村圭介, 松本政雄, 山口勇次郎。
(委任状)岡村実, 尾上孝一, 川崎浩, 坂本康四, 長大作, 富田卓司。
- 監 事 (委任状)樋口治, 渡辺力。
- 名誉会員 岩瀬要三
- 事務局長 工藤広忠

議題

I 報告事項

(正会員)佐々木達三氏叙勲 獲四等旭日章

桑沢デザイン研究所会長 桑沢洋子氏逝去(4月12日, 享年66才)

II 議事

1. 新入会員の審査

下記のとおり入会を承認された。

正会員 佐野弘光 推せん者 渡辺優, 泉修二
〃 館野羊一 〃 金子誠之助, 西田秀雄
賛助会員 サンカーペット㈱ 紹介者 富田卓司

2. 昭和51年度決算報告 承認

3. 昭和52年度事業計画案ならびに予算案

1部修正の上承認された。計画中・会報の拡充にともなう財政計画については、財務委員会を新たに設けて対処することとした。

4. 会費滞納会員について

事務局長から、財政の金繙り等について、会費の滞納が大きく影響している旨の報告があり、定款第11条の適用を厳重にすることとし、次のとおり「会費納入規定細則」が承認された。

会費納入規定細則

第1条 この細則は、社団法人日本インテリアデザイナー協会定款(以下定款という)第37条の規定にもとづき、定款第10条、第11条および会員規則第8条について必要な事項を定める。

第2条 当該年度内に会費を納入しなかったものは、定款第11条にもとづき、会費の納入があるまで会員としての権利を停止する。

第3条 会費の滞納2年以上に及ぶものは、定款第11条にもとづき除名する。

第4条 除名された会員は、元当協会会員とすることはできないが、滞納金を納入した時点において、退会者と見なすことができる。

第5条 会員規則第8条にもとづいて、会費の免除を求むるときは、その事由を記した文書を、理事長に提出しなければならない。

第6条 この細則は、施行日にかかわらず昭和51年度収支決算報告書の未収会費に遡及適用する。

第7条 この細則は、昭和52年4月1日より施行する。

5. 第19回愛知県優良家具展開催にともなう理事長賞の贈呈について

理事会承認。ただし、① 賞の名目については総務委員会に検討してもらう。② 経費を考慮して賞を作成し数点準備しておく。

機関紙 J I D № 7 8 - B
発行人 白石 勝彦
編集人 J I D 総務委員会・事務局
発行所 社団法人 日本インテリアデザイナー協会
住 所 T 150 東京都渋谷区神宮前 2-3-16
建築家会館 3階
電 話 (03) 403-3649
発行日 昭和 52 年 6 月 30 日
印刷所 広洋印刷株式会社
定 価 100 円
振 替 東京・76389